

第26回中東情勢/実務セミナーの開催について（報告）

当センターは毎年、中東・北アフリカ諸国・地域に関わる業務に携わっている実務者、中堅社員・職員を対象とした「中東情勢/実務セミナー」を開催し、タイムリーで有益な情報提供に努め、好評を博しております。

今年度は以下の2つのテーマにつき、専門家をお招きして、去る7月20日にウェビナー開催いたしました。当センターの賛助会員企業を中心に100名を超えるみなさまに参加いただきました。またアンケート調査の結果でもテーマおよび講師について非常に高い評価をいただきました。

講演Ⅰ 「米国と中国、それぞれの中東の現在地」 INPEX ソリューションズ 布施 哲史氏

中国の仲介の下、サウジアラビアとイランが2023年3月10日、国交回復に向け協議することに合意しました。中東地域への関与を近年、急激に拡大させている中国と、反対に中東離れが見られる米国について、石油貿易、非石油貿易、直接投資・証券投資、軍事・安全保障の各観点から豊富で緻密なデータに基づき比較し、現在の両国それぞれの中東地域におけるプレゼンスを分かりやすく解説していただきました。

講演Ⅱ 「トルコ議会選・大統領選の結果と今後の行方」 トルコ大統領府投資局 青木 雄一氏

中東諸国・地域のなかではサウジアラビアと並びG20のメンバー国である経済大国トルコにおいて、本年5月に実施された大統領選挙および大国民議会（議会）議員選挙の結果について詳細に解説していただきました。トルコでは現在、激しいインフレや資金流出に直面しており、再選されたエルドアン大統領がトルコ経済の立て直しに如何に対処していくかに注目が集まっており、今後のトルコの国家運営について、経済政策を中心に予測していただきました。

INPEX ソリューションズ・布施氏（右）、司会センター大矢（左）



トルコ大統領府投資局・青木氏



以上